

大阪国際サイエンスクラブ 特別懇談会

International
Science Club
of Osaka

「南極で経験した自然の中の科学と南極や、
その行き帰りの生活」

大阪府立大学の竹中規訓教授は2015年12月2日～2016年3月27日まで、第57次南極地域観測隊の夏隊メンバーとして参加されました。南極の海岸から100 km 弱離れた内部に調査に行き、雪から発生される気体の測定や、雪中の温度の日内変化、太陽光スペクトルの測定、浅層コア掘削の補助などをおこなわれ、その内容や、そこでの生活、日常生活で出会った様々な自然現象を写真やビデオで紹介し、その科学を解説していただきます。

また、オーストラリアのフリーマントルで砕氷船“しらせ”に乗船し、約3週間かけて昭和基地付近まで行き、自衛隊ヘリで南極内部に赴きました。帰りは1ヶ月半ほどかけてシドニーまで戻りました。その間、通過した暴風圏での体験など、しらせ船内での生活についても写真やビデオでご紹介いただきます。

南極で体験した自然の中の科学や南極での生活について話題提供いただく、またとない機会でございます。是非ともご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 : 2018年3月27日(火) 15:00～17:00
2. 場 所 : 大阪科学技術センター 7階 702号室
3. 講 師 : 竹中 規訓 氏

(大阪府立大学大阪府立大学大学院 人間社会システム科学研究科 教授)

4. テーマ : 「南極で経験した自然の中の科学と南極や、その行き帰りの生活」
5. 参加費 : 2,000円

<お申し込み・お問合わせ>

大阪国際サイエンスクラブ 事務局

TEL (06) 6441-0458 FAX (06) 6441-0459

E-Mail: science@isco.gr.jp

～竹中 規訓 氏 ご略歴～

- 1985年3月 弘前大学 理学部 化学科卒業
- 1987年3月 大阪府立大学大学院 工学研究科
博士前期課程 応用化学専攻修了
- 1991年4月 大阪府立大学工学部助手
- 2000年4月 大阪府立大学工学部講師
- 2002年4月 大阪府立大学工学部助教授
- 2007年4月 大阪府立大学工学部准教授
- 2012年4月 大阪府立大学現代システム科学域教授
- 2012年4月 大阪府立大学工学研究科教授
- 1997年10月 博士(工学)の学位取得。論文名「大気環境中における硫黄酸化物および窒素酸化物の動態に関する研究」



FAX : 06-6441-0459 (大阪国際サイエンスクラブ宛)

大阪国際サイエンスクラブ「特別懇談会」 参加申込書

社名もしくは 団体名:		
所在地:		
TEL : () —		
FAX : () —		
E-Mail : (今回の講演会に関する連絡先Eメールアドレスがあればご記入ください)		
氏名	所属・役職	備考



荒れる南氷洋 (砕氷艦「しらせ」から撮影)



皇帝ペンギンとアデリーペンギン



南極 H128 地点から見た四角い太陽